

## 学習課題（小学校5年生）

【音楽】パソコンなどで、見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう

<学習内容>

◆日本の楽器のひびきと旋律の美しさを味わいながら  
ききましょう。（教科書 52～53 ページ）



※参考音声 [http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai\\_shou5.html](http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_shou5.html)

(1) 教科書 52 ページの楽譜を見ながら『春の海』を聴き、曲の感じをつか  
みましょう。

※参考音源があります。

(2) 教科書 53 ページや 81 ページを見て、ことや尺八の特徴、曲の特徴や  
作曲家の宮城道雄について知りましょう。

(3) アとイの部分を比べて聴き、旋律の感じや重なり方に着目して聴きま  
しょう。

※参考音源があります。

○アの演奏

○イの演奏

(4) 聴き取ったことや感じ取ったことをまとめ、曲のよさや魅力について  
紹介文にして、取組シートなどにまとめてみましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・インターネットが使える場合は、作曲家（宮城道雄）の他の作品について調べてみる  
のも、学習を深めていく上で効果的です。
- ・この曲は、ハープとフルートで演奏されることや、ピアノとバイオリンで演奏されること  
もあります。インターネットが使える場合は、動画サイトで検索するなどして、ぜひ聴き  
比べてみてください。それらの雰囲気<sup>そう</sup>の共通点や相違点から、尺八や<sup>（こと）</sup>箏の音色、旋  
律（音階）の特徴などに目を向け、『春の海』への味わいを深めていくことが考えられま  
す。